

一般社団法人みんなの大学校（所在地：東京都国分寺市）

事業名

重度障害者の学習支援の展開と地域と指定管理業者による障害者の生涯学習の場づくりの研究事業

主な連携先

国分寺市教育委員会・一般財団法人発達支援研究所・サントリーパブリシティサービス株式会社

主な対象

知的障害・発達障害・精神障害・重度障害・難病等

事業の趣旨・目的

- ・重度障がい者が全国からウェブにより参加するプログラム構築と重度障がい者自身が主体的に学びを企画し実践し周知
- ・オンラインで全国をつないで学びを継続・発展させる講義開発
- ・指定管理業者が運営する社会教育施設を「インクルーシブな学びの場づくり」の手法を研究・実践を通じた人材育成

事業実施体制

連携委員会構成：発達支援研究所所長（研究者）、福祉事業責任者（訪問看護事業）、国分寺市本多公民館館長、サントリーパブリシティサービス社担当課長、当事者（みんなの大学校学生）、元特別支援学校教員、コーディネーター：みんなの大学校学長

学習プログラムの内容

- 1 重度障がい者向けのオンラインの音楽プログラム
「おんがくでつながろう」をテーマに前期後期全30回の開催
- 2 重度障がい者が企画する学びのプログラムの実践
重度障がい者が企画委員になりオープンキャンパスを実施
- 3 オンラインでの学びの場づくりの展開
名古屋、新潟の福祉事業型専攻科や個人希望者への学びの提供
- 4 社会教育施設におけるインクルーシブな学びの場づくり研究と展開
全国の文化施設・社会教育施設を管理運営する指定管理者が障がい者の学びの場としての機能を確保するための研究と実践

今年度の取組状況

- 1 毎週火曜11時から50分、プロのアーティストを講師に実施。障害者通所施設や病院、自宅などから1回につき50名程が参加
- 2 オープンキャンパスはハイブリットで全3回開催。「みんなでおんがくをつくろう」で参加者が歌詞等を考え「はっぴいそんぐ」が完成、コンサートを開催しハイブリットで発表した。
- 3 前期後期全30回で毎週木曜11時から50分実施。テーマは「メディア論」。講師は引地達也・みんなの大学校学長
- 4 文化施設を指定管理するサントリーパブリシティサービス株式会社と連携しヒアリング・研究会を実施、ガイドライン素案を提示

その他研究の詳細など

みんなの大学校ホームページ

<https://minnana-daigaku.net>

ケアメディアホームページ <https://www.caremedia-site.com>

「おんがくでつながろう」講義→<https://youtu.be/xtqvquluTFY>

「みんなのおもいを歌にしようコンサート」配信

→<https://twitcasting.tv/officekaoru/movie/757248233>

講義にオンラインで登場した和歌山の「ボック楽団」



左：オンラインでの「おんがくでつながる」講義の様
中：当事者が歌をつくるコンサートではっぴいそんぐ発表
上：重度障がい者企画委員会